

和光高校前の弁財天について

相田 由莉

1. はじめに

和光市教育委員会では、和光市新倉三丁目19番付近で保管されていた「溜池弁財天」が廃祠されると連絡を受け、記録保存をするために実測・拓本調査を行った。

本稿は、溜池弁財天の実測・拓本調査、観察を行い記録化することが目的である。

今後は、さらに聞き取り調査を行い、紀要で追加報告をする予定である。

2. 溜池弁財天

この弁財天は、石造物から元々天明元（1781）年六月吉日に上新倉村の山田惣八郎、大熊五良左衛門、小池庄左衛門、他五十三人の願主により奉祀され、その後、昭和四十七年（1972）年四月三日に溜池弁財天敬信講によって再建されたものであることが分かる（写真10・11）。

溜池弁財天由来碑には、「武蔵野大地をくぐった地下水がこの地に自噴し古くより水源地として広大な新倉の田んぼを潤しその水は水車にも利用され豊富な水を擁していたのがこの溜池である」と記されている。

これにあるように、かつてこの溜池の水は農業用水として利用されるなど、新倉の人々の暮らしを支えていた。そして新倉の人々もまた、池さらいや祭礼を行うなど、溜池弁財天を深く信仰し守ってきた。

しかし、昭和二十五（1950）年頃から湧き水が止まり、荒地となった。

その後、県立和光高校の建設に伴い、現在の場所へ移転した。

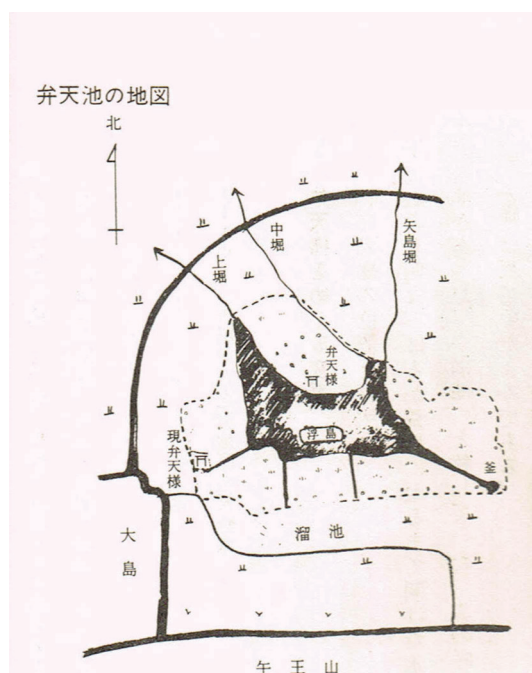


図1 移転前の溜池弁財天位置図

和光市坂下公民館 1983『にいくらさかしたーくらしのあゆみー』から抜粋



図2 移転後の溜池弁財天位置図

3. 実測・拓本調査

実測・拓本調査は令和3年3月5日に和光市教育委員会が行った。

弁財天のみ実測調査を行い、拓本調査は弁財天、溜池弁財天由来碑、鳥居で文字が確認できた面のみ行った。

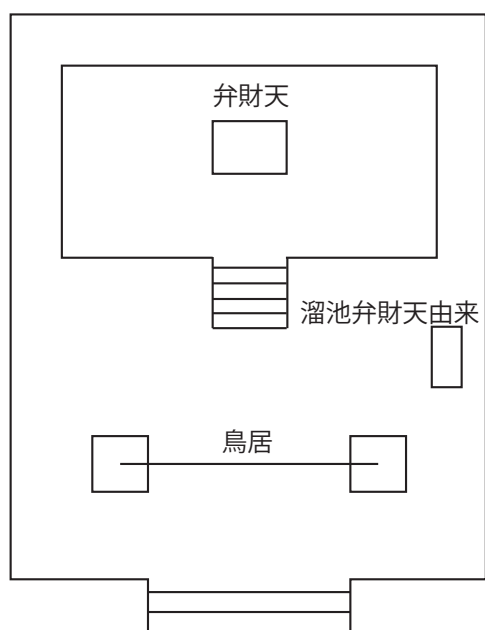


図3 配置図



写真2 溜池弁財天由来碑



写真3 鳥居



写真1 弁財天



写真4 作業風景

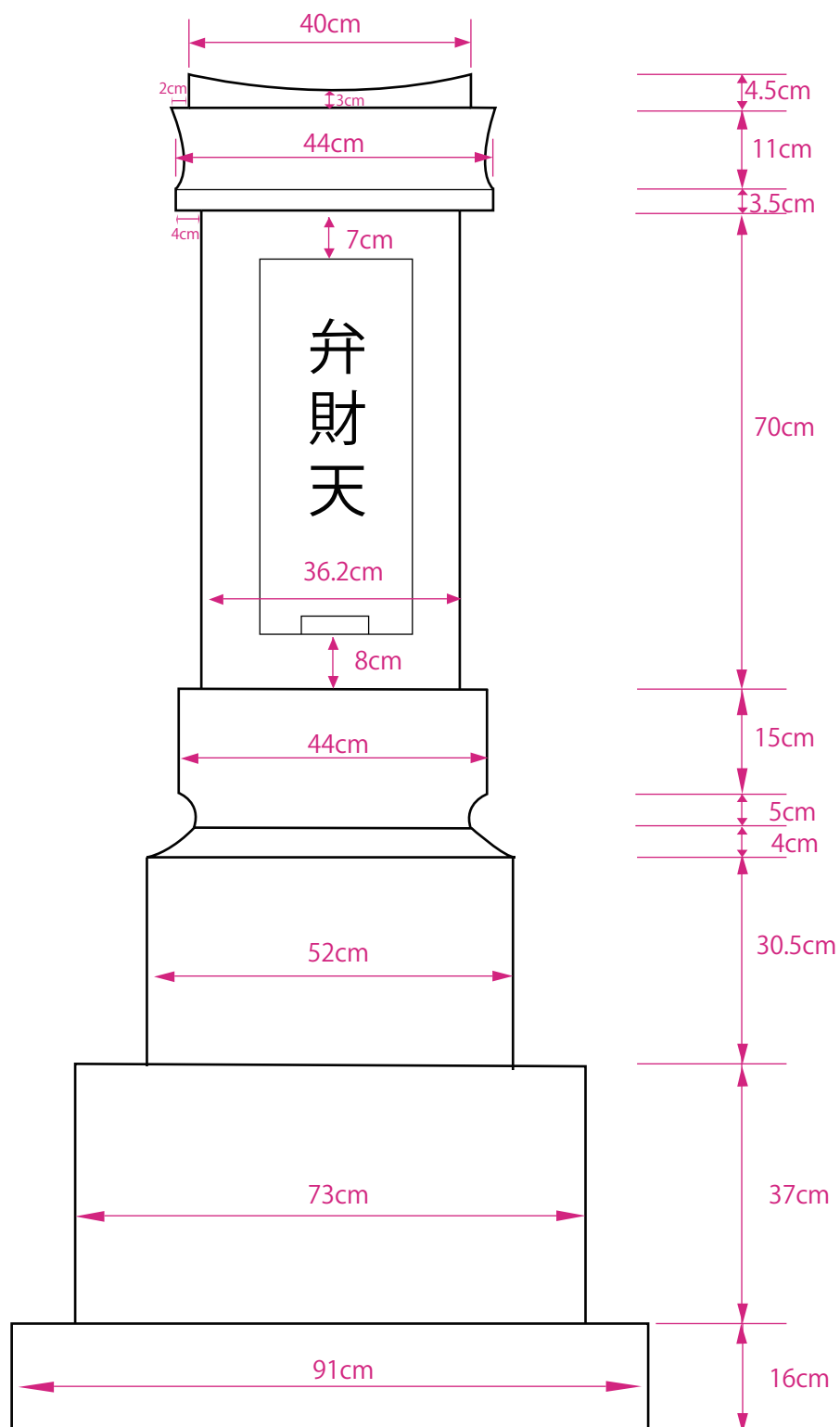


図4 弁財天 実測図 (S- = 1 / 1 0 0)



写真5 弁財天 祠正面 外側



図5 弁財天 祠正面 外側



写真6 弁財天 祠正面 内側



図6 弁財天 祠正面 内側



写真7 弁財天 祠 左側面



図7 弁財天 祠 左側面



写真8 弁財天 祠 右側面

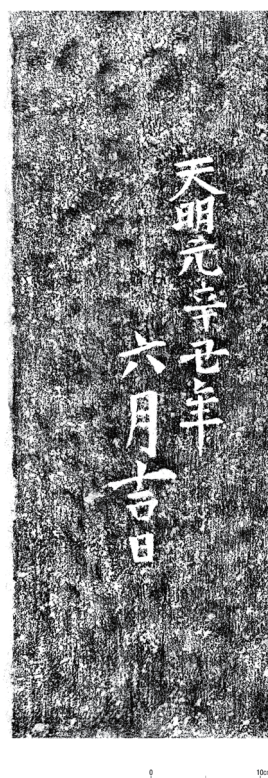


図8 弁財天 祠 右側面

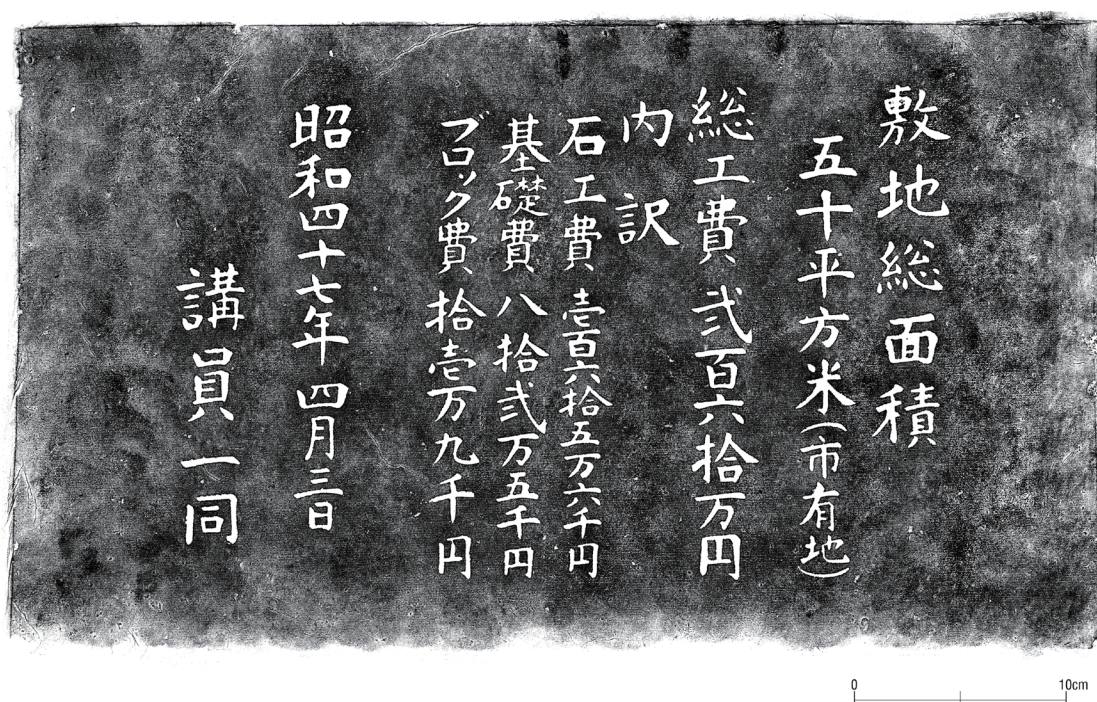


図9 弁財天 台座 ウラ



写真9 鳥居 左柱 オモテ



図10 鳥居 左柱 オモテ



写真 10 鳥居 右柱 オモテ

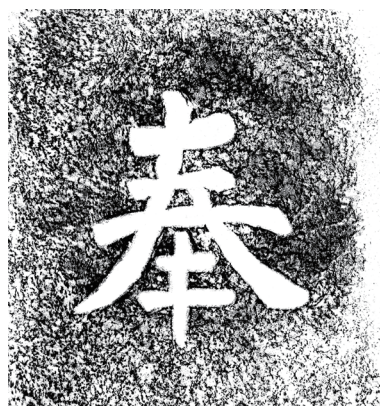


図 11 鳥居 右柱 オモテ



写真 12 鳥居 左柱 ウラ



図 13 鳥居 左柱 ウラ



写真 11 鳥居 右柱 ウラ



図 12 鳥居 右柱 ウラ



写真 12 溜池弁財天由来碑 オモテ



溜池弁財天由来

武蔵野台地をくぐった地下水がこの地に自噴し古くより水源地として広大な新倉田んぼを潤しその水は水車にも利用され豊富な水を擁していたのがこの溜池である弁財天は天明元年辛丑年六月吉日に上新倉村山田惣八郎大熊五良左衛門小池庄左衛門他五拾人の願主に依り江の島の弁財天を勧請し池の中心に奉祠したものであつて毎年四月三日を供養の日とし水利豊作を願つて祭礼が行われた約一六ヘクタールの地内にはその三分の一を占める池があり池内には島を配し樹木茂り風光明媚にして多量の淡水魚水草を生じ野鳥の楽園となつていた弁財天は幼童より老人に至るまで土地の人々の心のよりどころとして深く信仰され永年地内の維持管理がなされてきた昭和九年地元青年団の手により御神体の台座の完成を見ました白木の昭和九年大鳥居を仰ぎ一層の風致を添えた然るに昭和二十五年頃より文明の諸施設は次第に地下水の湧出を妨げ遂に荒地と変り果てた昭和四十七年地元民の教育向上の願いが実り埼玉県立和光高等学校の設立に伴い講員一同相はかり弁財天をこの地に遷座し永く記念するものである

昭和四十七年四月三日

溜池弁財天敬信講

図 14 溜池弁財天由来碑 オモテ

4. まとめ

今回、溜池弁財天を後世へと伝えるため本稿に記録した。

溜池弁財天は矢島堀、中堀、上堀の三本の用水路があるなど、水量が豊富で、かつて新倉の人々の生活をうるおしていたが、昭和25年頃に湧き水が止まったあとも地域の方々によって管理され、昭和四十七年に再建されている。

今後の課題として、溜池弁財天を守ってきた地域の方から聞き取り調査を行い、記録保存のために再度紀要で報告したい。

【引用・参考文献】

和光市 1983 『和光市史民俗編』

和光市 1980 『和光市史編さん資料2 上新倉の民俗』

和光市坂下公民館 1983 『にいくらさかしたーくらしのあゆみー』

あいだ ゆり（和光市教育委員会）